

農林大だよ

第2号
平成29年
9月 発行

和歌山県
農林大学校
林業研修部

和歌山県農林大学校
林業研修部の
facebookでは、日々
の研修の状況を随時更
新しています。

内容を見れば林業研修
部の研修生がどんなこ
とを学んでいるのかを
知ることができます！

是非、下記facebook
アドレスよりアクセスし
てご覧下さい！（農林大
学校HP内にもリンクが
あります。）

県内高等学校の皆さん。県内森林組合や民間の林業事業体の皆さん。和歌山県で新たに林業に就職しようと考えている方々はおられませんか？

【平成30年度林業経営コー
ス研修生の前期募集が間
もなく始まります！】

林業への就職を検討されている方が身近にあれば、当研修部へ一報ください。他にも参考になる情報をお届けします。

○募集日程

平成29年	日	月	火	水	木	金	土
	15	16	17	18	19	20	21
10月	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	1	2	3	4
11月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18

願書受付

合格発表

前期試験

○選考方法
筆記試験(小論文)
面接試験(林業、社会常識)

○試験場所
農林大学校林業研修部

(上富田町生馬1504-1)

○その他

前期募集で定員に満たない場合は後期募集を行います。
詳細は和歌山県農林大学校ホームページの林業研修部研修生募集要項をご覧ください。

【ミニオープンキャンパス随時実施中】

実施中

今年のオープンキャンパス(8月7日)は残念ながら台風で中止となりましたが、参加を予定していた皆さんからはその後お問い合わせをいただきました。林業研修部にお越しただければ個別の説明・施設見学で対応いたします。(生徒さんとお母さんでお越しくださいのケースもあります。)

具体的な内容としては、研修コースの詳細な内容、1日の研修時間割、必要となる経費の内訳(授業料、研修にかかる個人負担等)、取得できる資格の内訳、研修中に受給が可能な給付金制度の詳細、研修用機械の見学、県内の就職先事業体の現況、現在の研修生との意見交換、夏休みの期間など多岐にわたります。

【林業就業支援講習会1日コースのご案内】

林業研修部と連携して林業担い手育成を行っている「わかやま林業労働力確保支援センター」が実施している林業お試し体験コースが左記日程で開催されます。

○日時 平成29年10月25日～11月15日(土日除く15日間)

○場所 わかやま林業労働力確保支援センター

○対象者 林業への就職を希望している林業未経験の方

○申込期間 平成29年8月23日～9月20日(詳細は当該センターホームページ参照)

※このコースを受講し、和歌山県の林業のイメージをつかんでから農林大学校の受講を決める方法がお勧めです。同センターは林業研修部と同じ敷地にありますので併せて林業研修部も見学してください。

【研修見学会(8月25日)の開催】

研修生の研修の見学を希望する事業体の方々に開催しました。研修見学会を開催しました。

田辺市中辺路町奥の試験研修林の間伐研修の見学です。

参加された事業体は少数でしたが、みなさん熱心に研修生の様子を観察(？)され、例えば、安全確認の様子、チェーンソーの取扱い動作、研修生の研修の意欲などを感取っていました。研修生もそこそこギヤローに囲まれて緊張した様子で研修を受けていました。

※9月末には求人希望される事業体による就職相談会を行う予定です。事業体の皆さん奮ってご参加ください。

今号より3回に渡り研修生の感想を綴る日記の連載を始めます！

研修日記(上半期の研修を終えて)

長峯雅志

私が、上半期の実習を終えて最も印象に残った授業は、QGISを使った授業です。

最先端技術を使って、山をデータ化することが出来る技術を体験し「林業もまだまだあたらしいことできるんやな」とって実感できた授業でした。

林業って「泥臭い」とか「職人気質で難しい」とかイメージを持っている人が多いと思うんですが、高性能林業機械が増えてきたりICT化でこれからの時代は林業ももっとスマートなビジネスになっていくんじゃないかな？と思っています。

「林業やってみたいけど体力に自信が無いからちょっと…」なんて思っている人にはぜひこの授業を受けてもらいたいです。

それと、授業はいろいろな事業体から先生方が来てくれて、多様な考え方を持った先生に出会えます。「将来一人と一緒に働きたい。」と思える先生に出会い、実際に一緒に働けるかも知れないって環境は、とても魅力的だと思っています。

佐野剛貴

私は、この研修を通して一番苦労したのはフォークリフトの資格講習と作業道の整備です。フォークリフトは、バックの感覚やターンのタイミングが難しくなりました。ですがやってみるとコツをつかむことが出来て良かったです。作業道の整備は、バックホウを使っての作業がひとつひとつ複雑で、次の作業をどうするのか悩んでしまいました。これからの作業をするから、次はスムーズにできるようにがんばらうと思います。



佐藤英慧

毎日暑い日が続くので、今が林業での一番辛い時期なのかもしれない。と思いつつ山行ったり、重機の講習を受けたりしています。

早くも上半期が終わって、半年前に私が思っていた以上に刺激的で魅力的な毎日を通していきます。4月から今日までであったという間で。

学べば学ぶほど山の魅力に気づかされる。と同時に、疑問に思うことも多くなり、どういふ山が良い山と云うのか、この業界で何が私にできるのか、考えさせられています。

高田幸安

聞いたことは忘れる。見たことは思い出す。体験したことは理解する。学びとは、何かを体験しその体験を振り返るプロセスを通して自ら構築していくものである。

林業に直接関係しない講義の内容は忘れません。択伐技術の現場見学、大橋式作業道、四万十式作業道の開設現場の見学は良かったです。伐木の研修はツルの大切さを確認できます。

「座学で技術を学んで、実習で技術を身に技能を得る。」最近の講義で心に残った言葉です。

農林業に活力を与え、
新たな価値を創造する

和歌山県農林大学校 林業研修部

〒649-2103 和歌山県西牟婁郡上富田町生馬1504-1

TEL 0739-47-4141 FAX 0739-47-4150

HPアドレス <http://www.ag-wakayama.ac.jp/>

facebookアドレス <https://www.facebook.com/wakayama.ftd>

